

# 浄土真宗本弘寺婦人会だより

平成23年9月

第32号

## 読者の広場

### 「親鸞聖人七百五十回御遠忌にご縁をいただいて」

去る4月26日と5月27日に御本山で勤められました御遠忌法要に、早朝大型バスで本弘寺を出発しお参りさせていただきました。本堂は全国より参集されましたお同朋でいっぱいになり心が引き締まる思いの中、御本山だからこそ勤められるあの大勢の僧侶による板東節という身体を前後左右に激しく揺すってのお勤めには、あふれんばかりの熱気を感じとても感動いたしました。

4月には御法主台下の御親教を賜り、5月には御連枝様のご法話をお聞かせいただき、心温まる思いでございました。境内に作られました舞台上で初めて舞楽を拝見いたしましたときには優雅な舞にとっても感動いたしました。感動や心の緊張の中、お休み処「ようこそ」のおもてなしでお茶と揚げまんじゅう、そしてお仏飯のお下がりで作られた甘味噌の付いた焼きおにぎりをいただいたときには「ホッ」として心が和みました。ご奉仕なされていた御本山の婦人会の方々には頭が下がる思いと同時に、私たち本弘寺婦人会会員のお一人も、そのお仲間の方々と共に連日お手伝いされていることに嬉しく思いました。

この度の親鸞聖人七百五十回御遠忌にお参りさせていただきましたことは私の生涯にいつまでも心に残る喜びでございます。

小河原ミツエ

### 本弘寺婦人会会員になって

本弘寺には10数年前よりお参りさせていただき、婦人会に入会しました。当時気になることがあり、私の思い、悩み、苦しみを聞いていただこうと思いました。そんな時本堂に上がり正座をして仏様を仰いでいますと、何となく心がホッとして温かくなったことを今でも思い出します。

人から嫌なことや、悔しい思いを受けたとき、また自身の思わぬことに振り回されて、逃げ出したくなったこともたびたび。今思うに自我の煩惱に振り回されていたことに気付かされました。これもみな常日頃ご法話を聞かせていただいたお陰様、仏様に生かさせていただくことに感謝の毎日です。ありがとうございます。

先日姉妹で七草寺に行ったときに詠んだものです。

木々の間の真赤に萌ゆる曼珠沙華

一天に雲なし日和寺の萩

山の寺構えて見ゆる尾花かな

中野美代子



## 婦人会からのお知らせ

- 親鸞聖人七百五十回御遠忌法要が厳修されます -

本弘寺でも50年に1度の宗祖親鸞聖人御遠忌大法要が来たる11月20日、21日の2日間に渡り厳修されます。11月20日午後1時より本堂にて御遠忌法要が勤められ、2時より映画「おくりびと」を作るきっかけとなりました「納棺夫日記」の作者であられる青木新門様のお話。11月21日も午後1時より法要、2時より御年100才になれました聖路加国際病院理事長、同名誉院長であられる日野原重明先生が「人生の幸せな生き方」というテーマでお話しくさいます。

この素晴らしいご縁に、婦人会としましても皆様はどうしたら気持ちよくご参詣していただけるかと今から考えております。婦人会一同皆様のご参詣を心よりお待ちいたしております。合掌

---

### ご協力ありがとうございます！！

婦人会では春のお彼岸、お盆、秋のお彼岸の3回、お墓参りの仏花とお線香の販売をいたしております。皆さまご協力ありがとうございます。収益金は東本願寺参拝のバス代や志納など、婦人会活動に有効に使わせていただいております。

皆様も御本山に参拝なさいませんか？

**会員はいつでも募集中です！**



### 今後のお知らせと予定

日付	本弘寺行事	婦人会行事
11月20日～21日	親鸞聖人750回御遠忌法要	法要お手伝い
11月26日	御本山親鸞聖人750回御遠忌法要団参	
1月1日	午前0時より修正会（初参り）	